

受注代行サービス開始

システム開発
プロネット 深夜や休日に対応

自動音声応答システムなどから夜間に注文を受
開発のプロネット（神戸
市中央区）は11月から、
卸・小売業者の受注を代
行するサービスを始め
る。深夜や休日に寄せら
れる電話、ファクスなど
による注文を集約・入力
し、データ化した伝票を
翌朝までに卸・小売業者
に送る。

主に酒販店の夜間受注
向けにサービスを提供す
る。酒販店では、飲食店

などから夜間に注文を受
け、翌朝までに伝票にま
とめる場合があるが、深
夜勤務で人件費がかさむ
一方、省力化のためにネ
ットやメールによる受注
システムを導入しても、
利用者側がITを使いこ
なせず、普及が進まな
ったという。

新サービスは、メール
だけでなく、電話、ファ
クスでの注文にも対応。
受注内容を伝票形式で入

力し、電子データで送る。
月額基本料は5250円
で、1品種ごとに15円の
従量課金制とする。専用

機器などは不要。1日に
2500～3千件の受注
規模の場合、年1200
万円のコスト削減効果が
あるという。

11月から始める酒販店
向けのほか、精肉店、青果
店などを想定。24時間受
付け付けも検討する。同社
は新サービスで年間1億
2千万円の売り上げを見
込んでいる。（広岡磨璃）